

東アジアをフィールドにした 海外調査と地理学

みなさま
お気軽にご参加ください!

話題提供

山元貴継(中部大学) 「近代の韓国・台湾を対象とした歴史地理学的研究の役割と課題—いわゆる『植民地時代』をめぐって—」

荒木一視(山口大学) 「日韓中地理学会議の10年を振り返って—成果と課題—」

コメンテーター

于亜(大手前大学・非常勤講師)、

柴田陽一(京都大学人文科学研究所・産官学連携研究員)



参加費無料!

4/16
(土)

14時~17時

会場: **同志社大学 今出川キャンパス 至誠館 1階 S4教室**

京都市上京区今出川通烏丸東入

☆京都市営地下鉄「今出川」駅下車すぐ、西門から東へ徒歩数分。

☆京阪電鉄鴨東線・叡山電車「出町柳」駅下車の場合、鴨川を渡り今出川通を西へ約1km

地理学を窓口にと、
どのような海外調査や国際交流が可能なのでしょうか。
上記のお二人から話題提供していただいた後、
さらにコメンテーターからのコメントを受け、
フロアとの全体討論の時間を持ちます。
東アジアに限らず、
海外調査や国際交流にご関心を持つ方は、
どなたでも歓迎します。
積極的なご参加を期待しております。

写真
上: 北京・頤和園 徳暉殿のうち、大戲樓に並べられた古代の楽器
(王 飛・神戸大学外国人研究者が2008年10月に撮影)
下: ソウル・景福宮で正殿(勤政殿)に入るための勤政門と、朝鮮総督府の
建物(当時の国立中央博物館) (藤田・神戸大学教授が1995年8月に撮影)

問い合わせ先: 二村太郎(同志社大学)
電話: 075-251-3925
メール: tfutamur@mail.doshisha.ac.jp

